

# 【リアス式観光ゼミ】 連続勉強会開催のご案内

## 開催趣旨

室蘭便の就航や大型客船の入港で、三陸の玄関口として可能性が広がる宮古。魅力ある三陸を築き、育てていくには、さまざまな人々や取り組みの情報交換や関わり合いの機会を増やすことも重要です。

宮古観光創生研究会では、復興庁「平成30年地域づくりハンズオン支援事業(共創イベント型)」での支援により、三陸で暮らす若者が、自らの創意工夫により、着地型観光を生活やなりわいの一部として取り込むことで、誇りと生きがいを持てる地域とすることを目指し、観光をテーマとした連続勉強会を開催します。ゲスト講師を迎えたアイデア創発や観光戦略づくりから情報発信まで、様々な内容で実施予定です。

## スケジュール・テーマ

#1 平成30年9月19日(水) 16:30-18:30【宮古開催】

「関係人口で三陸の観光を考える観光創生アイデアソン」

#2 平成30年10月7日(日) 16:00-18:00【宮古開催(陸中ビル)】

「来訪者を魅了する三陸の魅力を引き出そう」

#3 平成30年11月3,4日【宮古開催(浄土ヶ浜レストハウス)／主催：復興庁】

「共創イベント 宮古発！地域ぐるみで生み出す観光なりわいアイデアソン」

#4 平成30年12月1日(土) 16:30-18:30【宮古開催】

「観光事業で地域の収益アップを目指せ」(仮)

#5 平成31年1月20日(日)【宮古開催】

「発信力強化のアクションプランを考える」(仮)

#6 平成31年2月17日(日)【仙台開催／主催：復興庁】

「『新しい東北』交流会でのPR実践」(仮)

#7 平成31年3月【宮古開催】※日程調整中

「振り返り会」(仮)

## 参加対象者

### ◎ 以下に該当する三陸在住の方

- ・三陸の観光振興に関心がある方
- ・地域の魅力づくりの実践に関心がある方
- ・関係人口・交流人口の拡大に関心がある方
- ・ほか、本勉強会に関心がある方

## 会場

主に宮古市内の会場を予定  
(※上記参照)

## 企画運営 宮古観光創生研究会

※この連続勉強会は復興庁「平成30年度地域づくりハンズオン支援事業(共創イベント型)」にて開催されます。  
※第3回および第6回は、復興庁主催となります。

## ▼「地域づくりハンズオン支援事業（共創イベント型）」での支援スキーム

① 取組背景・地域課題	② 支援体制				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路整備やフェリー就航など交通インフラの革新が起こっている一方で、ストロー現象に対応する具体的な策は見出せておらず、地域間の連携も円滑に行われていない。</li> <li>● 観光のニーズは他律的から自律的へ、発地型から着地型へ変化し多様化している反面、多様な観光の担い手がまだまだ少なく、地域に暮らす人々の観光へのかかわり方も含め、変化が必要。また担い手を繋ぎ、安定的に提供する仕組みもない。</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #eee;">コーディネーター (支援事業者)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>● エイチタス株式会社</li> <li>● NECソリューションイノベータ株式会社</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #eee;">外部専門家 連携団体等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>● みやっこベース</li> <li>● イーリゾート 鈿持勝氏</li> <li>● 三陸DMOセンター北田耕嗣氏</li> <li>● ariTV株式会社 佐藤貴之氏</li> </ul> </td> </tr> </table>	コーディネーター (支援事業者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エイチタス株式会社</li> <li>● NECソリューションイノベータ株式会社</li> </ul>	外部専門家 連携団体等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● みやっこベース</li> <li>● イーリゾート 鈿持勝氏</li> <li>● 三陸DMOセンター北田耕嗣氏</li> <li>● ariTV株式会社 佐藤貴之氏</li> </ul>
コーディネーター (支援事業者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エイチタス株式会社</li> <li>● NECソリューションイノベータ株式会社</li> </ul>				
外部専門家 連携団体等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● みやっこベース</li> <li>● イーリゾート 鈿持勝氏</li> <li>● 三陸DMOセンター北田耕嗣氏</li> <li>● ariTV株式会社 佐藤貴之氏</li> </ul>				
③ 本事業の目的と取組内容					

**地域で暮らす若者が、自らの創意工夫により、  
宮古市内での着地型観光を生活やなりわいの一部として取り込むことで、  
誇りと生きがいを持てる地域とする**

取組① 地域向けの観光業学習の カリキュラムづくり	取組② 若い年代を対象とした 学習サイクルの確立	取組③ 広域連携による 着地型観光のモデルづくり
<ul style="list-style-type: none"> <li>⚡ 地域の若者が観光業に関わるために必要な知識や考え方を習得できる学習カリキュラムを策定</li> <li>⚡ 元々観光を専業としない人も学べる仕組みとして想定し、現業への観光の取り込みや新たな活動や起業なども視野に入れた構成にて検討</li> </ul> <div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 専門家を交え、学習カリキュラムを開発</li> <li>● 既存施策との整合性確認・調整</li> <li>● [KPI] カリキュラムの策定 (β版)</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⚡ <b>(共創イベント) 若者が観光業を学び、創意工夫でコンテンツ開発を行える学びと実践の場を考案</b></li> <li>⚡ 市内学生も対象とし、地域での人材育成としてのモデルを考案</li> <li>⚡ 大型客船寄港を契機する実践の場づくり</li> </ul> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 継続可能な学習（座学ワーク・実践の場）の仕組みづくり</li> <li>● 市内学生の参加機会の創出</li> <li>● アイデアの実践とフィードバック</li> <li>● [KPI] 共創イベントの参加者 (25名)</li> <li>● [KPI] 観光創生塾開催 (2回以上)</li> <li>● [KPI] 観光創生塾成果発表会開催 (1回)</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⚡ 気仙沼までを視野に入れた三陸の広域連携のあり方を検討</li> <li>⚡ 宮古～室蘭便のフェリー就航に伴う室蘭との連携のあり方を検討</li> </ul> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 広域での情報・意見交換や連携模索のための交流機会の創出および継続</li> <li>● [KPI] 三陸広域での観光関係者の意見交換会開催 (1回以上)</li> </ul> </div>

## 連続勉強会カリキュラム (予定)

### #1 「関係人口で三陸の観光を考える観光創生アイデアソン」

ファシリテーター：原 亮（エイチタス株式会社）

三陸地域において、人を迎えることで実現させたいことや、そのために身に付けたいことを一緒に考え、アクションに踏み出すきっかけを生むためのアイデアを出し合う。生み出したアイデアをもとに、第2回以降の勉強会のカリキュラムの微調整をはかる。関係人口交流会（いわて連復主催）からのミニアイデアソンとして実施。

### #2 「来訪者を魅了する三陸の魅力を引き出そう」

講師：北田耕嗣氏（三陸DMOセンター）

9月開催のアイデアソンで集めた情報を元に、コンテンツのイメージを具体的に落とし込む。事前に講師と研究会でアイデアスケッチのレビューをかけ、可能性があるものをピックアップし、宮古・三陸でのコンテンツづくりに必要な要素や考え方をコメントし、共創イベントへのベースアイデアとしてリライトをかける。

### #3 「共創イベント 宮古発！地域ぐるみで生み出す観光なりわいアイデアソン」

メンター：鈿持勝氏、北田耕嗣氏、佐藤貴之氏

10月の勉強会で選んだアイデアをさらに膨らませる場とする。また、この場で生まれる新規アイデアの創発も行い、インバウンドや室蘭との連携なども視野に入れ、実践につながる企画づくりへのステップとする。

### #4 「観光事業で地域の収益アップを目指せ」(仮)

講師：鈿持勝氏（イーリゾート）

共創イベントまでで描いたアイデアを、実効性が高い状態にブラッシュアップする場とする。実現可能性をにらみながら、より具体的な収益性と魅力を増幅させ、実施プランとプレイヤーが具体的に描かれ、短期から長期までのアクションプランが見えている状態を目指す。

### #5 「発信力強化のアクションプランを考える」(仮)

講師：佐藤貴之氏（アリエィーヴィー）

三陸および案出したコンテンツ魅力の描き方を、メディア発信の観点からブラッシュアップする場とする。

### #6 「『新しい東北』交流会でのPR実践」

仙台で実施される「新しい東北」交流会を、本勉強会の成果発表の場とし、仙台市民をターゲットに、観光周知や連携先および協力者集めアピールを行う。

### #7 振り返り会

講師：鈿持勝氏、北田耕嗣氏、佐藤貴之氏（調整中）

講師も交えて、参加者による2月までの活動を振り返りを行い、次年度につなげていくための検証の場として実施。次年度以降の勉強会継続のプランも考える。